

果の解析。第63回中部日本整形外科災害外科学会，1984，11，松江。

42) 海木玄郷，高野治雄，加藤義治，伊藤達雄，辻 陽雄：腰痛症に対するミオナールの使用経験。北陸ミオナール研究会，1984，12，金沢。

43) 金森昌彦，館崎慎一郎，西島宗孝，丸田喜美子，前田明夫：局所膝窩部リンパ節に血行性転移を示した骨肉腫の一症例。第93回北陸整形外科集談会，1984，12，金沢。

44) 前田明夫，玉置哲也，館崎慎一郎，海木玄郷，北川秀機：脊髄くも膜下腔に転移した膀胱腫瘍の一例。第93回北陸整形外科集談会，1984，12，金沢。

45) 市村和徳，伊藤達雄，山田 均，松井寿夫，丸田喜美子：当初腰椎疾患と見誤られた胸髄腫瘍の2例。第93回北陸整形外科集談会，1984，12，金沢。

46) 本江 卓，藤井保寿，渡辺和敏，高野 隆，伊藤達雄，野口哲夫：脊柱管狭窄を伴う完全脱出型頸椎椎間板ヘルニアの検討。第93回北陸整形外科集談会，1984，12，金沢。

47) 辻 陽雄：腰椎外科におけるセラミック棘間ブロックの試作と応用。第14回整形外科セラミック・インプラント研究会，1984，12，東京。

48) 伊藤達雄，辻 陽雄，玉置哲也，館崎慎一郎，山田 均，加藤義治：当科における上位頸椎手術について。第722回千葉医学会整形外科例会，1984，12，千葉。

49) 辻 陽雄：椎間板の神秘とヘルニア治療の展望。第722回千葉医学会整形外科例会特別講演，1984，12，千葉。

◆ その他

1) 辻 陽雄：高令者，腰痛下肢痛の考え方，取り扱い方。第5回日本臨床整形外科医会関東ブロック研修会講演，1984，2，東京。

2) 辻 陽雄：腰椎前方固定術と椎間板ヘルニア前方摘出術。「腰椎の手術—その手技とコツ」卒後教育セミナー，1984，3，東京。

3) 辻 陽雄：整形外科の立場からみた「痙性麻痺」の診かたと治療。石川県国保診療報酬審査委員研修会講演，1984，5，金沢。

4) 辻 陽雄：腰痛下肢痛の促え方と対応。山梨整形外科医会講演，1984，5，甲府。

5) 辻 陽雄：腰痛の解析と治療。三重大学整形外科教室研修会講演，1984，7，三重。

6) 辻 陽雄：名医からのメッセージ「腰」，1984，8，NHKラジオ第2放送。

7) 辻 陽雄：肩こり，腰痛について。富山市保

健学級講演，1984，9，富山。

8) 辻 陽雄：しびれ，肩こり，腰のいたみ—養生法，井波町健康大学講座講演，1984，11，井波。

9) 辻 陽雄：腰痛症。チバガイギーメディカルファイル放送，1984，11。

10) 辻 陽雄：更年期の腰の痛み，足のしびれ—養生法—。'84富山県婦人健康大学校講演，1984，11，富山。

産 科 婦 人 科 学

教 授	泉 陸	一
講 師	長 阪 恒 樹	
講 師	新 居 隆	
講 師	川 端 正 清	
助 手	八 木 義 仁	
助 手	津 留 明 彦	
助 手	伏 木 弘	
助 手	八 木 裕 昭	
助 手	岡 田 尚 美	

◆ 原 著

1) 泉 陸一，川端正清，長阪恒樹：卵巢癌の化学療法—薬剤選択と誘発急性白血病について。日産婦会誌 36：311—316，1984。

2) 長阪恒樹，川端正清，新居 隆，細川 仁，泉 陸一：いわゆる Human tumor stem cell assay のヒト婦人性器癌への応用。日産婦会誌 36：1461—1462，1984。

3) Nagasaka T. : Effect of microsurgical ampullary segmental reversal on fertilization in the rabbit. 日産婦会誌 36：2155—2160，1984。

4) Kawabata M. : New establishment and characterization of a carcinoembryonic antigen (CEA)-producing cell line from a human carcinoma of the uterine cervix. 日産婦会誌 36：2619—2628，1984。

5) 泉 陸一，川端正清，白水健士：卵巢腫瘍中間群の治療。産と婦 51：1417—1424，1984。

6) 岡村 隆，竹内 享，西井 修，高橋 稔，宮田礼輔，柳沼 恣，小林拓郎，長阪恒樹：Danazol の Prolactin と Cortisol 放出に対する効果。日内分泌会誌 60：475，1984。

7) 柳沼 恣，西井 修，竹内 享，岡村 隆，小林拓郎，新居 隆：座位分娩のストレスは仰臥位分娩よりも小さい—尿中カテコールアミン濃度の比較。日新生児会誌 20：429—435，1984。

◆ 総 説

1) 新居 隆, 泉 隆一: 外陰摘除術の禁忌と注意. 産と婦 51: 117-118, 1984.

◆ 学会報告

1) 柳沼 恣, 泉 隆一, 長阪恒樹, 新居 隆, 川端正清, 細川 仁, 八木義仁, 山岸雅司: 座位分娩と仰臥位分娩の比較一産婦のストレスの差. 第19回日本新生児学会総会, 1983, 7, 東京.

2) 山岸雅司, 新居 隆, 加藤 潔, 泉 隆一, 柳沼 恣, 長阪恒樹, 川端正清, 細川 仁, 八木義仁, 高久 晃, 岡 伸夫: 胎児水頭症を反復出産した1例. 第19回日本新生児学会総会, 1983, 7, 東京.

3) 柳沼 恣, 竹内 享, 西井 修, 宮田礼輔, 岡村 隆, 小林拓郎, 長阪恒樹, 藤盛亮寿: ダナゾールの下垂体FSHおよびLH放出に対する効果. 第5回エンドメトリオーシス研究会, 1984, 1, 東京.

4) 長阪恒樹, 川端正清, 新居 隆, 細川 仁, 泉 隆一: いわゆる Human tumor stem cell assay のヒト婦人性器癌への応用. 第36回産婦学会総会, 1984, 5, 仙台.

5) 岡村 隆, 竹内 享, 西井 修, 高橋 稔, 宮田礼輔, 柳沼 恣, 小林拓郎, 長阪恒樹: Danazol の Prolactin と Cortisol 放出に対する効果. 第57回日本内分泌学会総会, 1984, 5, 東京.

6) Arai T. and Izumi R.: The effect of furosemide and blood exchange therapy on the fetal development of bilaterally nephrectomised pregnant rats. in 1st International symposium "The Fetus as a Patient", 1984, 6, ST Stefan.

7) Arai T., Yagi Y., Tsuru A. and Izumi R.: Placental and fetal tissue blood flow measurement by electrolytically generated hydrogen gas clearance method. in 4th World Congress of the International Society for the Study of Hypertension in Pregnancy, 1984, 6, Amsterdam.

8) 津留明彦, 新居 隆, 八木義仁, 細川 仁, 川端正清, 伏木 弘, 長阪恒樹, 泉 隆一: 再生不良性貧血を合併した卵巣出血の1例. 第12回産婦学会北陸連合地方部会, 1984, 6, 金沢.

9) 伏木 弘, 川端正清, 新居 隆, 長阪恒樹, 細川 仁, 八木義仁, 津留明彦, 八木裕昭, 岡田尚美, 泉 隆一: 各週数における児体重推定法の比較. 第12回産婦学会北陸連合地方部会, 1984, 6, 金沢.

10) 山岸雅司, 新居 隆, 津留明彦, 伏木 弘, 細川 仁, 川端正清, 長阪恒樹: 典型的な Potter 症

候群の1例. 第12回産婦学会北陸連合地方部会, 1984, 6, 金沢.

11) 新居 隆: 座位分娩の産婦褥婦に及ぼす影響(シンポジウム座位分娩). 第20回日本新生児学会総会, 1984, 7, 岡山.

12) 長阪恒樹: 婦人科領域におけるいわゆる Human tumor stem cell assay について. 文部省がん特別研究(I)小川班第1回班会議, 1984, 8, 東京.

13) 新居 隆, 長阪恒樹, 川端正清, 八木義仁, 津留明彦, 伏木 弘, 泉 隆一: モノクローナル抗体を利用した卵巣腫瘍マーカー(CA125)測定法. 第22回日本癌治療学会総会, 1984, 9, 東京.

14) 伏木 弘, 川端正清, 長阪恒樹, 新居 隆, 泉 隆一: 子宮頸癌患者における Scalene lymph node biopsy の意義. 第32回産婦学会北日本連合地方部会, 1984, 10, 山形.

15) 津留明彦, 八木義仁, 新居 隆, 長阪恒樹, 川端正清, 伏木 弘, 岡田尚美, 八木裕昭, 泉 隆一: 透析療法を行った慢性腎不全合併妊娠の1例. 第32回産婦北日本連合地方部会, 1984, 10, 山形.

16) 川端正清, 泉 隆一: CEA 産生ヒト子宮頸癌細胞株(TC-S株)の樹立とその細胞特性について. 第43回日本癌学会総会, 1984, 10, 福岡.

17) 新居 隆, 泉 隆一: CA125の臨床的検討. CA125研究会, 1984, 10, 東京.

19) 新居 隆, 長阪恒樹, 泉 隆一: 男性不妊症における精液の精製濃縮について. 第20回日本不妊学会北陸支部総会, 1984, 12, 金沢.

19) 加藤 潔, 泉 隆一: Primary malignant melanoma in an ovarian dermoid cyst. 第20回産婦卵巣腫瘍委員会症例検討会, 1984, 12, 東京.

◆ その他

1) 新居 隆: 遺伝相談について. 糸魚川助産婦会研修会講演, 1984, 3, 糸魚川.

2) 長阪恒樹: 母親学級のあり方. 第2回母子保健推進員連絡会議講演, 1984, 7, 八尾.

3) 新居 隆: 母性をめぐる最近の話題について. 富山県高等学校職業科教員特別研修会講演, 1984, 8, 富山.

4) 長阪恒樹: 新しい不妊症治療について. 富山県産科看護学院同窓会第5回卒後研修会講演, 1984, 11, 富山.